

## 脳神経外科学

### 著書

- 1) 秋山恭彦: 慢性硬膜下血腫. 山口 徹, 北原光夫, 福井次矢 編: 今日の治療指針 2007 年版(Volume 49), 医学書院, 東京, 643-644, 2007
- 2) 森竹浩三: 小児神経学 - 最近の話題 -, 小児脳神経外科. 日本小児神経学会教育委員会 編: 小児神経学の進歩 第 36 集, 診断と治療社, 東京, 150-153, 2007
- 3) 宮崎健史, 森竹浩三: 頭蓋骨骨折, 髄液漏. 『小児内科』『小児外科』編集委員会 共編: 小児中枢神経系疾患の画像診断 2008, 東京医学社, 東京, 582-585, 2007
- 4) 森竹浩三: 小児神経学 - 最近の話題 -, 小児脳神経外科. 日本小児神経学会教育委員会 編: 小児神経学の進歩 第 37 集, 診断と治療社, 東京, 177-179, 2008
- 5) 秋山恭彦: A35. 小林祥泰 編: 脳卒中最新 Q&A92, 医歯薬出版, 東京, 103-106, 2008 (Q35・首の動脈が詰まりかけていたら風船治療で拡げることができるか聞いたけど、本当でしょうか?)
- 6) 秋山恭彦: A47. 小林祥泰 編: 脳卒中最新 Q&A92, 医歯薬出版, 東京, 151-153, 2008 (Q47・クモ膜下出血とは何でしょうか?)
- 7) 秋山恭彦: A57. 小林祥泰 編: 脳卒中最新 Q&A92, 医歯薬出版, 東京, 197-203, 2008 (Q57・クモ膜下出血はどうして起こるのでしょうか?)
- 8) 秋山恭彦: A66. 小林祥泰 編: 脳卒中最新 Q&A92, 医歯薬出版, 東京, 235-238, 2008 (Q66・クモ膜下出血の治療法はどのようなものなのでしょうか?)
- 9) 秋山恭彦: A90. 小林祥泰 編: 脳卒中最新 Q&A92, 医歯薬出版, 東京, 310-311, 2008 (Q90・47 歳、女性。夫婦げんかをしていたら突然頭が痛いと言って気を失ってしまい、嘔吐しました。脳卒中でしょうか?)
- 10) 永井秀政: A9. 小林祥泰 編: 脳卒中最新 Q&A92, 医歯薬出版, 東京, 28-30, 2008 (Q9・脳出血になったらすべて手術するのでしょうか?)
- 11) 永井秀政: A46. 小林祥泰 編: 脳卒中最新 Q&A92, 医歯薬出版, 東京, 144-150, 2008 (Q46・脳出血とは何でしょうか?)
- 12) 永井秀政: A99. 小林祥泰 編: 脳卒中最新 Q&A92, 医歯薬出版, 東京, 315-317, 2008 (Q92・77 歳男性です。2 カ月前に雪道で転んで頭を打

ちましたが、その後は何ともありませんでした。2週間前からとんちんかんな言動があり、2日前から右足を引きずって歩くようになりました。なんとなくぼんやりしている様子です。ぼけてきたのでしょうか?)

#### 学術論文

- 1) Akiyama Y, Moritake K, Miyazaki T, Nagai H: Subarachnoid hemorrhage in the presence of both intracranial dissecting and saccular aneurysms - Two case reports - . *Neurologia Medico-Chirurgica* 47(2):65-69, 2007
- 2) Shingu T, Akiyama Y, Daisu M, Maruyama N, Matsumoto Y, Miyazaki T, Nagai H, Yamamoto Y, Yamasaki T, Yoshida M, Maruyama R, Moritake K: Symptomatic hemorrhage associated with recurrent pilocytic astrocytoma with granulation tissue - Case report - . *Neurologia Medico-Chirurgica* 47(5):222-228, 2007
- 3) Nagai H, Moritake K: Otogenic tension pneumocephalus complicated by eustachian tube insufflation in a patient with a ventriculoperitoneal shunt. *Journal of Neurosurgery* 106:1098-1101, 2007
- 4) 秋山恭彦: Book&Journal Review: 脳腫瘍. 小児の脳神経 32(4):328-329, 2007
- 5) 秋山恭彦: 頸動脈の狭窄性病変に対する脳血管内治療 - ステント血管形成術について - . 島根医学 27(3):1-7, 2007
- 6) Moritake K, Nagai H, Miyazaki T, Nagasako N, Yamasaki M, Tamakoshi A: Nationwide survey of the etiology and associated conditions of prenatally and postnatally diagnosed congenital hydrocephalus in Japan. *Neurologia Medico-Chirurgica* 47(10):448-452, 2007
- 7) Moritake K, Nagai H, Miyazaki T, Nagasako N, Yamasaki M, Sakamoto H, Miyajima M, Tamakoshi A: Analysis of a nationwide survey on treatment and outcomes of congenital hydrocephalus in Japan. *Neurologia Medico-Chirurgica* 47(10):453-461, 2007
- 8) 秋山恭彦: Book&Journal Review: 脳腫瘍. 小児の脳神経 32(6):452-453, 2007
- 9) 高田大慶, 永井秀政, 丸山信之, 小割健太郎, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: 迷走神経刺激の有効性が確かめられた難治性てんかんの1例. 島根医学 27(4):324-325, 2007
- 10) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 永井秀政, 森竹浩三: 塩酸フェスジルの選択

- 的動脈内投与併用療法の臨床的有用性と同剤の血液および脳脊髄液中の薬物動態解析. 脳卒中の外科 35 Suppl.:100-103, 2007
- 11) 永井秀政, 小割健太郎, 高田大慶, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: 超音波骨メス併用による脊椎後方固定術の臨床検討. Neurosonology 20(2・3):105-109, 2007
  - 12) 森竹浩三: JAN と「Neurosonology」で思い出すこと. Neurosonology 20(2・3):130-132, 2007
  - 13) 森竹浩三, 山崎麻美, 森 惟明, 菊池晴彦: 胎児期水頭症 - 疫学調査 20 年の軌跡 - . 脳神経外科 36(1):7-24, 2008
  - 14) Kagawa R, Okada Y, Moritake K: Fungal meningitic hydrocephalus with repeated shunt malfunction - Case report - . Neurologia Medico-Chirurgica 48(1):43-46, 2008
  - 15) 森竹浩三: [治験]と「臨床研究」. 脳神経外科 36(2):103-104, 2008
  - 16) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 永井秀政, 森竹浩三: 塩酸ファスジルの選択的動脈内投与併用療法の臨床的有用性と同剤の血液および脳脊髄液中の薬物動態解析. 脳血管攣縮 23:100-103, 2008
  - 17) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 永井秀政, 森竹浩三, 丸山理留敬: CT・MRI で明らかな造影効果を受けない glioblastoma の 1 例. 島根医学 28(1):77-78, 2008
  - 18) 杉本圭司, 永井秀政, 小割健太郎, 高田大慶, 宮寄健史, 秋山恭彦, 森竹浩三, 丸山理留敬: 当院での malignant meningioma の経験. 島根医学 28(1):79-80, 2008
  - 19) Akiyama Y, Moritake K, Miyazaki T, Kowari K, Sato H, Shimada T: Cutting balloon angioplasty for carotid artery in-stent stenosis supported by three-dimensional rotational angiography with automated vessel analysis software - Technical note - . Neurologia Medico-Chirurgica 48(5):235-238, 2008
  - 20) Yamada K, Miyazaki T, Shibata T, Hara N, Tsuchiya M: Simultaneous measurement of tryptophan and related compounds by liquid chromatography/electrospray ionization tandem mass spectrometry. Journal of Chromatography B, Analytical Technologies in the Biomedical and Life Science 867(1):57-61, 2008
  - 21) Moritake K, Nagai H, Nagasako N, Yamasaki M, Oi S, Hata T: Diagnosis of congenital hydrocephalus and delivery of its patients in Japan. Brain &

Development 30(6):381-386, 2008

- 22) 秋山恭彦: Book&Journal Review: 脳腫瘍. 小児の脳神経 33(3):344-345, 2008
- 23) 福田 稔, 福田理子, 杉本圭司, 森竹浩三: WAIS-R でみたくも膜下出血塞栓術の高次脳機能障害. Journal of Neuroendovascular Therapy 2(4): 175, 2008
- 24) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 森竹浩三: 頸動脈ステント留置術におけるステント内プラーク突出の発生要因についての検討. Journal of Neuroendovascular Therapy 2(4):249, 2008
- 25) Moritake K, Mikuni N, Akiyama Y, Nagai H, Maruyama N, Takada D, Sugimoto K, Nagasako N, Hashimoto N: Long-term seizure outcome in patients undergoing resection of lesions detected by magnetic resonance imaging. Neurologia Medico-Chirurgica 48(12):546-551, 2008
- 26) 永井秀政, 原元益夫, 高田大慶, 大洲光裕, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三, 山本泰司: 脳腫瘍診断におけるMR-fusion Tl-SPECT 画像の有用性に関する定量的評価. 脳神経外科 36(12):1093-1101, 2008

#### 学会発表

- 1) 森竹浩三: [特別講演] ニューロイメージング時代の小児神経外科. 第42回秋田県小児神経発達研究会, 秋田, 2007年2月
- 2) 丸山信之, 高田大慶, 永井秀政, 森竹浩三: AVM 術後嚢胞内の水力学因子の関与を示唆した症候性てんかんの一例. 第1回日本てんかん学会中国・四国地方会, 岡山, 2007年2月
- 3) 秋山恭彦: 特発性頸動脈解離の1治療経験. 第5回小倉脳神経IVRカンファレンス, 北九州, 2007年2月
- 4) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 永井秀政, 森竹浩三: 塩酸ファスジルの選択的動脈内投与併用療法の臨床的有用性と同剤の血液および脳脊髄液中の薬物動態解析. 第23回スパズムシンポジウム, 福岡, 2007年3月
- 5) 永井秀政, 新宮多加志, 丸山信之, 杉本圭司, 宮寄健史, 小割健太郎, 秋山恭彦, 森竹浩三: Bechet病に合併したベイヨネラ脳膿瘍の一例. 第63回社団法人日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会, 岡山, 2007年4月
- 6) Moritake K, Nagai H, Oi S, Yamasaki M: Pre- and perinatal management of congenital hydrocephalus in Japan: Nationwide cooperative study of clinical features of fetal and infantile hydrocephalus. Neuroendoscopy

2007(9th Biannual Meeting of the Japanese Academy of Hydrocephalus(Symposium:Hydrocephalus;Pathophysiology and treatment)), Paris, May 2007

- 7) 秋山恭彦: [特別講演] 高血圧と脳卒中. 雲南医師会学術講演会, 仁多郡奥出雲町, 2007年5月
- 8) 森竹浩三, 宮寄健史, 永井秀政, 長廻紀子, 山崎麻美, 坂本博昭: 先天性水頭症におけるシャントシステム・シャント時期と臨床転帰の関係 - 全国疫学調査(2000)結果から -. 第35回日本小児神経外科学会(シンポジウム:水頭症;安全で理想的なコントロールのための治療選択), 木更津, 2007年6月
- 9) 高田大慶, 永井秀政, 丸山信之, 小割健太郎, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: 迷走神経刺激の有効性が確かめられた難治性てんかんの一例. 第21回島根てんかん研究会, 出雲, 2007年6月
- 10) 秋山恭彦, 小割健太郎, 杉本圭司, 宮寄健史, 高田大慶, 丸山信之, 永井秀政, 森竹浩三: 術後短期間のうちに再発と自然破裂を繰り返したラトケ嚢胞の1例. 第13回IZUMO脳と内分泌セミナー, 出雲, 2007年7月
- 11) 永井秀政, 小割健太郎, 森竹浩三: 脊椎後方固定術で超音波骨メスを用いた6例の検討. 第26回日本脳神経超音波学会, 横浜, 2007年7月
- 12) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 高田大慶, 小割健太郎, 永井秀政, 森竹浩三: 頸動脈狭窄病変に対する血管内治療の有用性と問題点. 第25回島根脳血管障害研究会, 出雲, 2007年9月
- 13) 秋山恭彦, 宮寄健史, 高田大慶, 小割健太郎, 杉本圭司, 丸山信之, 永井秀政, 森竹浩三: 松果体部腫瘍摘出の際の深部静脈保護. 第21回中国四国脳腫瘍研究会, 広島, 2007年9月
- 14) 秋山恭彦, 小割健太郎, 宮寄健史, 杉本圭司, 高田大慶, 丸山信之, 永井秀政, 森竹浩三: 血管内視鏡下に病変部観察を行い得た頸動脈解離の一例. 第16回中国四国脳神経血管内手術研究会, 広島, 2007年9月
- 15) 森竹浩三, 丸山信之, 永井秀政, 長廻紀子, 三國信啓, 橋本信夫: MRI-based Protocolによるてんかん手術の発作とQOLの長期成績. 第66回社団法人日本脳神経外科学会総会, 東京, 2007年10月
- 16) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 高田大慶, 森竹浩三: 松果体部腫瘍における腫瘍摘出と深部静脈保護についての工夫. 第66回社団法人日本脳神経外科学会総会, 東京, 2007年10月
- 17) 秋山恭彦, 宮寄健史, 永井秀政, 森竹浩三: DPC制度下での未破裂脳動脈瘤治療における血管内治療と開頭手術. 第66回社団法人日本脳神経外科学会

総会, 東京, 2007 年 10 月

- 18) 小割健太郎, 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 永井秀政, 森竹浩三: クモ膜下出血後脳血管攣縮に対する塩酸フラスジル動注療法の有効性と塩酸フラスジルの薬物動態解析. 第 66 回社団法人日本脳神経外科学会総会, 東京, 2007 年 10 月
- 19) 宮寄健史, 山田和夫, 原 伸正, 長子晴美, 柴田朋子, 小割健太郎, 秋山恭彦, 土屋美加子, 森竹浩三: グリオーマ細胞株における Indoleamine 2,3-dioxygenase の強制発現がもたらす効果. 第 66 回社団法人日本脳神経外科学会総会, 東京, 2007 年 10 月
- 20) 永井秀政, 小割健太郎, 森竹浩三: 脊椎後方固定術で超音波骨メスを用いた 7 例の検討. 第 66 回社団法人日本脳神経外科学会総会, 東京, 2007 年 10 月
- 21) 高田大慶, 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 小割健太郎, 永井秀政, 森竹浩三: US スカルペルを用い摘出した骨化成分主体の松果体腫瘍の一例. 第 10 回島根神経外科さんべセミナー, 出雲, 2007 年 10 月
- 22) 森竹浩三, 丸山信之, 永井秀政, 高田大慶, 橋本信夫, 三國信啓: MRI-based Protocol による難治てんかん外科治療の長期転帰. 第 41 回日本てんかん学会総会, 福岡, 2007 年 11 月
- 23) Miyazaki T, Yamada K, Hara N, Osago H, Shibata T, Kowari K, Akiyama Y, Moritake K, Tsuchiya M: The feature of kynurenine pathway and the role for indoleamine 2,3 dioxygenase in glioma. 5th Meeting of the Asian Society for Neuro-Oncology, Istanbul, November 2007
- 24) 杉本圭司, 永井秀政, 秋山恭彦: 当院での malignant meningioma の経験. 第 15 回島根臨床神経病理セミナー, 出雲, 2007 年 11 月
- 25) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 小割健太郎, 森竹浩三: 他の脳血管病変を合併する症候性頸動脈狭窄に対する頸動脈ステント留置術. 第 23 回日本脳神経血管内治療学会総会, 神戸, 2007 年 11 月
- 26) 永井秀政, 高田大慶, 小割健太郎, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: 慢性硬膜下血腫術後に発生した脳底動脈血栓塞栓術での tPA 静注療法の使用経験. 第 10 回日本栓子検出と治療学会(エンボラス学会), 東京, 2007 年 11 月
- 27) 小割健太郎, 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 高田大慶, 永井秀政, 森竹浩三: 自然破裂後に脳幹出血およびくも膜下出血を来したラトケ嚢胞の 1 例. 第 64 回社団法人日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会, 松山, 2007 年 12 月

- 28) 高田大慶, 永井秀政, 小割健太郎, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: 迷走神経刺激の有効性が確かめられた難治性てんかんの一例. 第31回日本てんかん外科学会, 浜松, 2008年1月
- 29) 秋山恭彦: [特別講演] 頸動脈狭窄に対する外科治療. 島根血管不全研究会, 出雲, 2008年2月
- 30) 永井秀政, 小割健太郎, 高田大慶, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: TI-SPECT を基にした脳腫瘍の画像診断と治療方針. 第31回日本脳神経CI学会総会, 東京, 2008年2月
- 31) 秋山恭彦: [特別講演] 脳卒中の外科的予防について: 血管内治療の最前線. 第3回脳卒中市民公開講座, 出雲, 2008年3月
- 32) 永井秀政, 高田大慶, 小割健太郎, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: 慢性硬膜下血腫術後に発生した脳底動脈血栓塞栓症でのtPA 静脈療法の使用経験. 第33回日本脳卒中学会総会, 京都, 2008年3月
- 33) 永井秀政, 小割健太郎, 高田大慶, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: 片側眼瞼下垂で発症した転移性脳腫瘍の一例. 第65回社団法人日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会, 徳島, 2008年3月
- 34) 高田大慶, 秋山恭彦, 小割健太郎, 宮寄健史, 杉本圭司, 永井秀政, 森竹浩三: US スカルペルを用い摘出した骨化成分主体の松果体腫瘍の1例. 第27回日本脳神経超音波学会, 東京, 2008年4月
- 35) 森竹浩三: [特別講演] 長期臨床研究の2題 - 胎児水頭症・てんかん外科 -. 第1回石見脳神経外科セミナー学術講演会, 益田, 2008年5月
- 36) Takada D, Maruyama N, Nagai H, Moritake K, Wada A, Kitagaki H: Intracranial cerebrospinal fluid and epileptogenicity: A new rheological proposal. 1st International Epilepsy Colloquium, Marburg/Germany, June 2008
- 37) 高田大慶, 永井秀政, 森竹浩三: 前縦靭帯骨化病変摘出により嚥下・呼吸障害の改善をみた DISH(diffuse idiopathic skeletal hyperostosis)高年齢男性の1例. 第23回山陰老年期精神神経疾患研究会, 米子, 2008年7月
- 38) 秋山恭彦: 島根大学脳神経外科で経験された CAS のトラブル症例について. 第8回小倉脳神経 IVR カンファレンス, 北九州, 2008年8月
- 39) 宮木亜由美, 猪川和朗, 亀田敬子, 池田佳代, 森川則文, 小割健太郎, 宮寄健史, 森竹浩三: 脳神経外科患者におけるピアペネムの脳脊髄液移行. 第25回中国地区インフェクションフォーラム, 岡山, 2008年8月
- 40) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 大洲光裕, 高田大慶, 永井秀政, 森竹浩三:

- 頸動脈狭窄性病変の血管内治療における血管内視鏡の有用性. 第 26 回島根脳血管障害研究会, 出雲, 2008 年 9 月
- 41) 宮寄健史, 秋山恭彦, 小割健太郎, 杉本圭司, 高田大慶, 大洲光裕, 永井秀政, 森竹浩三: 嚢胞性頭蓋咽頭腫に非機能性下垂体腺腫を合併した 1 例. 第 22 回中国四国脳腫瘍研究会, 岡山, 2008 年 9 月
- 42) 白水洋史, 井川房夫, 大林直彦, 光原崇文, 阿美古将, 一之瀬信彦, 永井秀政: 高齢者優位側側脳室内 anaplastic meningioma の 1 例. 第 22 回中国四国脳腫瘍研究会, 岡山, 2008 年 9 月
- 43) 秋山恭彦, 宮寄健史, 大洲光裕, 杉本圭司, 高田大慶, 永井秀政, 森竹浩三: スtent内ブランク突出のために、遅発性脳血栓症を発症した 1 例. 第 17 回中国四国脳神経血管内手術研究会, 岡山, 2008 年 9 月
- 44) 永井秀政, 高田大慶, 大洲光裕, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三: 脳腫瘍診断における MR-fusion Tl-SPECT 画像の有用性に関する定量的評価. 第 67 回社団法人日本脳神経外科学会総会, 盛岡, 2008 年 10 月
- 45) 宮寄健史, 長子晴美, 山田和夫, 原 伸正, 柴田朋子, 秋山恭彦, 土屋美加子, 森竹浩三: Indoleamine 2,3 dioxygenase 阻害剤 + 既存化学療法剤併用が新たなグリオーマ治療戦略となりうる可能性. 第 67 回社団法人日本脳神経外科学会総会, 盛岡, 2008 年 10 月
- 46) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 高田大慶, 大洲光裕, 永井秀政, 森竹浩三: 頸動脈ステント留置術ハイリスク症例の検討 - ステント内ブランク突出例についての解析 -. 第 67 回社団法人日本脳神経外科学会総会, 盛岡, 2008 年 10 月
- 47) 永井秀政, 高田大慶, 大洲光裕, 宮寄健史, 杉本圭司, 秋山恭彦, 森竹浩三, 内田伸恵, 森山正浩, 川口篤哉, 横川正樹: X ナイフを施行した脳腫瘍 6 例の治療経験. 第 11 回島根神経外科さんべセミナー, 出雲, 2008 年 10 月
- 48) 高田大慶, 永井秀政, 大洲光裕, 杉本圭司, 宮寄健史, 秋山恭彦, 森竹浩三, 阿部哲史, 田中延子: 下肢静脈血栓症に対して低分子ヘパリンにより周術期を管理した脳腫瘍の一例. 第 11 回日本栓子検出と治療学会, 倉敷, 2008 年 11 月
- 49) 福田 稔, 福田理子, 杉本圭司, 森竹浩三: WAIS-R でみたくも膜下出血塞栓術の高次脳機能障害. 第 24 回日本脳神経血管内治療学会, 名古屋, 2008 年 11 月
- 50) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 森竹浩三: 頸動脈ステント留置術におけるステント内ブランク突出の発生要因についての検討. 第 24 回日本脳神経血



管内治療学会, 名古屋, 2008 年 11 月

- 51) 大洲光裕, 八田稔久, 山下康子, 並河 徹, 森竹浩三: SHRSP における海馬 CA1 領域遅発性神経死の定量的解析. 第 44 回高血圧関連疾患モデル学会学術総会, 出雲, 2008 年 11 月
- 52) Akiyama Y, Miyazaki T, Sugimoto K, Moritake K: Efficacy of prophylactic intra-arterial fasudil hydrochloride for delayed cerebral vasospasm after aneurismal subarachnoid hemorrhage. The 4th Korean-Japanese Joint Stroke Conference, Fukuoka, November 2008
- 53) 杉本圭司, 大洲光裕, 永井秀政, 秋山恭彦, 森竹浩三, 丸山理留敬: 当施設における髄膜腫手術症例の病理学的検討. 第 16 回島根臨床神経病理セミナー, 出雲, 2008 年 11 月
- 54) 杉本圭司, 大洲光裕, 永井秀政, 秋山恭彦, 森竹浩三: 悪性転化した髄膜腫の一例. 第 66 回社団法人日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会, 下関, 2008 年 12 月